



イモの苗 植え付け体験で交流

4月8日(土)、公益社団法人新大隅青年会議所主催による「野菜づくりでつながろう！ in 大崎」が開催され、未就学児や小学生、高齢者約50名が参加しました。

同法人は今年度、年々増加傾向にある耕作放棄地の問題に取り組んでおり、青少年育成の活動として児童に思いやりの心を育んでもらおうと、土壌改良した畑を活用して野菜の植え付けや収穫、加工を通してそれぞれ地域の高齢者や障がい者、外国人などさまざまな方との交流が計画されています。

野菜の植え付け体験では、児童と高齢者でグループをつくり、約2反の畑に紅はるかと安納芋の苗を植え付けました。参加した5歳の前迫花蓮さんは「たのしかった。おいしいお芋になってほしい」と話してくれました。



大隅で楽しく暮らすための作戦会議 まちづくりシンポジウムを開催

4月16日(日)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において、本町と公益社団法人新大隅青年会議所の共催による「みんなとつながろう！まちづくりシンポジウムin新大隅」が開催され、町内外からまちづくりに興味のある約100名が参加しました。株式会社リノベーション取締役の水上幸子さんによる「リノベーションまちづくり」についての基調講演やパネルディスカッション、グループワークがおこなわれ、大隅のまちづくりについて意見交換をしました。会場にはキッズスペースやフードコートが準備され、親子連れでの参加が多く見られました。



新入学児童に防犯啓発グッズを寄贈

4月12日(水)、教育長室において、防犯啓発グッズの贈呈式がおこなわれました。

これは、防犯の合言葉「いかのおすし」を覚えてもらい、安全な登下校ができるようにと、「いかのおすし」が記載されたグッズを町内の全新入学児童に贈呈されたものです。

【贈呈品および贈呈者の紹介】

- 「いかのおすし」クリアファイル
志布志地区金融機関防犯協議会
- 「いかのおすし」色鉛筆セット
志布志地区防犯協会